

ふれあいひろば

第39号

2024年3月1日発行 発行者 四中地区市民委員会 文化広報部

四中地区：人口 23,746 人 男 11,863 人 女 11,883 人 世帯数 11,364 世帯 R6.1.1 現在



土浦日大 BEST4

感謝

土浦日本大学高等学校硬式野球部

主将 塚原 歩生真

八月に阪神甲子園球場において開催された第一〇五回全国高等学校野球選手権記念大会において、全国ベスト4という快挙を成し遂げることができました。

今回の大会を通じて、生徒の皆さんをはじめ、学校関係者や保護者の方々、地元の皆様など、応援して下さるすべての方々の「思い」がひとつになり、最高の結果に結びついたと感じました。試合のチャンスの場面や劣勢の場面でも、そうした応援が追い風となって自分たちの背中を押してくれたことによって、最高のパフォーマンスを発揮することができました。日々「感謝」を胸に自分たちは活動してきましたが、たくさんの人たちに支えられているということを再認識する経験となりました。熱い声援を本当にありがとうございました。今後とも本校硬式野球部への応援をお願いいたします。

市民体育祭

下高津小学校 市民体育祭



(野口貴代)

十月一日、四年振りに開催されました下小地区市民体育祭。安藤市長にもご臨席頂き、午前中までの体育祭。年輩者と未就学児のお土産拾い、従来の変更種目として、誰でも出来るボッチャ、モルック、アキュラシーのニュースポーツの三種目で、町内対抗と個人戦で競いました。幼稚園児から年輩者のたくさんの参加者で賑わいました。来年度もたくさんのご参加をお待ちしております。

第二小学校 市民体育祭



四年振りで開催された第二小学校での市民体育祭。例年に比べ規模を縮小して午前中のみの開催でした。花形のリレーなどはありませんでしたが、〇×クイズや大玉送り、綱引きなど、子どもと大人が一緒になって楽しめる内容でした。本来でしたら、もっと沢山の種目を楽しめたはずなのですが、みんなで集まって楽しく過ごせたことで、市民体育祭の役割を果たせたと思います。また町内会の皆さまの、交流の場を作ろうとする熱い思いも伝わったものでした。来年からは従来通りの形で、楽しくみんなでお弁当も食べられる市民体育祭が開催されますように。

(今野貴子)

東小学校 市民体育祭



スポーツ推進員 田中よしのり
十月八日、四年振りに東小地区市民体育祭が行われました。開催決定段階では十町内中六町内が開催に賛成して頂き開催を決定しました。しかし、当日の競技参加町内は五町内となりましたが、以前のようには熱気溢れる競技と声援で盛り上がり、素晴らしい体育祭となりました。改めて町内の絆と交流を深めることができました。来年もまた今回以上に参加町内を増やし東小地区の団結活性を邁進して行きたいと思います。

市の絵画作品 コンクール入賞者

日時…令和五年十月十四日(土)
場所…茨城県南生涯学習センター
―土浦市まちづくり市民会議主催―

◆最優秀賞

【下高津小】 君山 諒(三年)



◆優秀賞

【下高津小】 飯田 稀子(六年)

増子 夢芽(六年)

磯野 夢椰(一年)

岡田 晴琉(四年)

【東小】

◆優良賞

【土浦四中】 中川 椿喜(八年)

【下高津小】 来栖 愛菜(六年)

古味 柚希(五年)

佐藤 綺音(二年)

須藤 蒼空(一年)

【土浦二小】 関戸 奏(四年)

【東小】 塚田ひかり(二年)

四中地区公民館まつり&コンサート

福祉部部长 為頭 れい子

公民館まつりが四年振りに開催され、福祉部は二十名が参加。受付、障がい者施設の作品やパン等、焼そば、飲料販売と多種に渡り皆頑張りました。大勢のお客様をお迎えして賑やかに実施されました。四中地区に乾杯!!



環境部副部长 金子 愛子

コロナが緩和され四年ぶりに公民館まつりが開催され、雨が降り寒さもある中、大勢の方に来ていただきました。環境部のバザー・アクリルたわし作りに大勢来てもらえました。

青少年育成部 高橋 潤子

あいにくのお天気でしたが、子どもたちが積極的に声をかけ、販売している姿が微笑ましく感じました。最近では、地域交流の機会が減ってしまった中、久しぶりの公民館祭りの開催で、大人から子どもまで楽しめたと思います。



スポーツ健康部部长 樋口 洋一

来場者のお楽しみとしてホールインワン、的当てゲーム、ヨーヨー釣り、握力測定、の四つのコーナーを用意しました。ホールインワンや的当てで高得点が出た時には歓声があがり盛り上がりしました。



文化広報部部长 野口 貴代

四年振りに開催された公民館まつり、午前中はあいにくの雨模様でした。今年は、従来のステージの形式を変え、発表の場として開催。午前中は同好会の発表会、午後は土浦交響楽団のアンサンブルと土浦第二小合唱団のコンサートを開催しました。次年度は、より多くの地域の皆様に来ていただけるようなステージにしたいと思っております。ありがとうございました。



チャレンジクラブ

チャレンジクラブ就任ご挨拶

指導員 富島 進

四月からチャレンジクラブを担当させていただいております指導員の富島進と申します。昨年度の三月に土浦四中を最後に退職いたしました。私はこの四中地区とは深いつながりがあり、地域の皆様に大変お世話になってきました。退職後も四中地区公民館で働かせていただいております。ここでも懐かしい皆様と再び交流ができ、大変うれしく思っております。チャレンジクラブで体験したことで、自信をもって学校生活を送ってほしいです。将来的には自分の活躍の場を広げていってほしいと願っています。

令和五年度のチャレンジクラブには十七名の四中地区小学校の児童が参加しています。科学やスポーツ、日本の伝統や食文化にチャレンジしています。公民館まつりでは、物品の販売も体験しました。チャレンジすることの楽しさを味わっています。

【年間活動報告】

五月	開講式、ジャグリング
六月	朝日里山とフラワーパーク
七月	おもしろ理科実験
八月	レクリエーション
九月	座禅体験とJAXA
十月	森林・林業体験、公民館祭り
十一月	生け花
十二月	バランスボール
一月	肉まんづくり、閉講式

チャレンジクラブの感想

下高津小学校

六年

稲村

漣

私は、チャレンジクラブでの一年間を振り返ってみて、一番心に残ったことがあります。九月十日のJAXAに行ったことです。

その日は、チャレンジクラブの全員が出席していて、普段は入ることのできない部屋にも入ることができました。特に、展示館には大きなドーム状の地球儀があり、本物ではないけれど、すごく立体的に再現されていて、びっくりしました。おみやげを

買うところには、いっぱいのおみやげがあり、何を買おうか悩んでしまいました。

私は、チャレンジクラブに入って、たくさんの友達と楽しい思い出ができました。また今度入る時には、もっとたくさんの友達を作りたいと思います。



四中地区スポーツ協会 活動報告

今年度も、たくさんのご参加ありがとうございました。

私たち四中地区スポーツ協会は、十名で活動しております。今年、我が関山達朗委員が、

三十年勤続で全国スポーツ推進委員研究協議会より、また功労者として関東スポーツ推進委員研究大会より表彰をされ、そして、名知原利和委員が、十年勤続で茨城県スポーツ推進委員協議会より表彰されました。

新たに吉田実委員長が就任して、今年度の活動は、当初六月に予定していたグラウンドゴルフ大会が雨天で中止となりましたが、七月八日には、四中体育館でボッチャ大会、十一月十九日には、四中校庭でモルック大会を開催しました。三月三日には、四中にてフライングディスク大会を予定しております。

今後とも、四中地区の皆さまの交流の場として健康づくりにお役に立てますよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。(野口貴代)



地域とともにある合唱団として

土浦第二小学校 坂本 恵美先生

今年度もNHKコンクール関東甲信越ブロック大会や全日本合唱コンクールに茨城代表として出場し、県外でも歌声を披露することができました。また、



四地区公民館まつりでの演奏では、地域の皆様や温かい言葉に触れる機会となり、子どもたちにとつて、歌う喜びを新たにする経験となりました。これからも、地域とともにある合唱団でありたいと思っています。

令和5年度

後期公民館講座

ドライフラワーの正月飾り

講師：高須由加里
(Flower Shop Flody)



新年の祝い飾りをつくる

たのしく元気に！ ゆるっとエアロビ2

講師：富田恵里子



音楽に合わせて体力づくり

華やかな冬の寄せ植え

講師：熊澤康子



ひとつの鉢で冬花やかに

初心者限定！ 体験ピアノ教室

講師：栗原都志江



ピアノが弾けるって楽しいね

はじめてのハーモニカ

講師：那須トミ子
(NHC 会員)



初歩から学んでいます

県立歴史館出前講座 江戸時代の水郷めぐり旅

講師：長谷川良子



皆さん、江戸時代にタイムスリップ

新刊図書案内

- ・ハンチバック 市川沙央 文藝春秋
- ・極楽征夷大將軍 垣根涼介 文藝春秋
- ・木挽町のあだ討ち 永井紗耶子 新潮社
- ・汝、星のごとく 風良ゆう 講談社
- ・この夏の星を見る 辻村深 KADOKAWA
- ・希望の糸 東野圭吾 講談社文庫
- ・夜明けのすべて 瀬尾まいこ 文春文庫
- ・イラスト・図解でまるっとわかる！家族でそなえる 防災・被災ハンドブック イースト・プレス
- ・大ピンチずかん 鈴木のりたけ 小学館

図書室利用ガイド

利用時間：9時～17時 休館：月曜・祝日等

どなたでも自由にお使いいただけます。皆さまが気持ちよくご利用頂けるよう、マナーを守ってご利用ください。
本の貸し出しを希望する方は、事務室横の貸出簿に記入してください。

愛宕神社の歴史をたどる (一)

文化広報部 村山陽一

愛宕神社は、

下高津二丁目八番一号にある神社。旧水戸街道沿いの桜川右岸の西台地に鎮座している。玉垣の石段を上ると御神燈一对（天保五・一八三四年）、石造明神鳥居一基（享保五年）を潜り、参道の石段を更に上ると正面に社殿がある。

神社の由緒沿革は、天慶年間

（九三八～九四七年）平貞盛が、東国平定戦勝祈願の為、軼遇突知命の神霊を勧請して創建されたと伝えられている。戦国時代、土浦城主菅谷伊豫守が、崇拝し祭礼を行っていた。江戸時代寛文九（一六六九）年、土浦城主土屋数直が、崇敬神社として土浦城の表鬼門除けとして奉斎、社殿を改築したと言われているが、創建は不明な点もある。その後の文献等の記録によれば、城主土屋数直が延宝七（二六七九）年岩間愛宕神社分霊として創建された。元禄十二（一六九九）年に社殿が焼失し、同十三年造営、現在の社殿は、文化八（二八一）年に再建されたものである。

（次号に続く）



宝篋山登山

スポーツ健康部部长 樋口洋一

十二月九日好天の中、四中地区内参加者を含め二五名で宝篋山登山を行いました。小田休憩所を九時十五分に出発、山頂で休憩、小田城コースで下山し小田城址まで歩きました。山頂からの景色は格別で関東平野を一望できました。あいにく霞がかり富士山は見えませんでした。参加者からは「大変だったけれど皆で歩いたので楽しかったです」との声がありました。この事業は恒例となっており、次年度も開催したいと考えています。



事務局より

四年ぶりの公民館まつりを無事開催することができました。事務局職員の多くは初めての公民館まつり。準備・当日の運営・片付け等、市民委員会の皆様をはじめ、多くの方が協力し合いながらまつりを作ってくださいました。この場をお借りし改めて深く御礼申し上げます。

編集後記

広報紙「ふれあいひろば」第39号をお読み頂きありがとうございます。誇らしい活躍の土浦日大高校野球部、土浦第二小学校合唱団などの情報はいかがでしたか。文化広報部一同、本紙を通じて四中地区について知って頂き地域の繋がりが深まる一助となればと願っております。執筆にご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

（石原恒人）